

## あいちエコスタンダード及びグリーン調達の 2023 年度実績について

愛知県では、愛知県庁の環境保全のための行動計画（通称：あいちエコスタンダード）及び「愛知県環境物品等調達方針」に基づくグリーン調達により、事務事業における環境負荷の低減に取り組んでいます。

<2023 年度の実績>

### ■あいちエコスタンダード

- 行動計画の取組に係る目標の取組項目については、水道使用量を除き基準年度より減少。

### ■グリーン調達

- 分野別では、調達率が前年度より上昇したのは 24 分野中 7 分野、下降したのは 6 分野、変動がなかった（±1 ポイント未満）のは 11 分野。
- 品目別では、46 品目が調達率 100%を達成し、前年度（48 品目）より減少。100%を含めた調達率 90%以上の品目数は 152 品目で、前年度（149 品目）より増加。  
また、調達率 70%未満の品目は 12 品目で、前年度（17 品目）より減少。

## 1 あいちエコスタンダード

- ・ 「あいちエコスタンダード」は、「愛知県庁の環境保全のための行動計画」の通称で、県が事業者・消費者の立場から、環境負荷の低減に向けた取組を自主的に推進するため、具体的な取組内容や全庁共通の数値目標を定めたもの。
- ・ 地球温暖化対策の推進に関する法律（温対法）に基づく「地方公共団体実行計画(事務事業編)」としても位置づけている。
- ・ 策定は 1998 年 3 月。2022 年 1 月に 4 度目の全面改定を行い、現行計画は第 5 次計画に相当。2023 年 8 月及び 2024 年 10 月に一部改定。

### (1) 対象機関

知事部局、教育委員会、警察本部など県の本庁及び全ての地方機関（指定管理者が管理する施設を含む）

### (2) 計画期間

- 省エネに係る目標及び温対法の実行計画に係る目標

2021 年度から 2030 年度までの 10 年間

- 省資源に係る目標

2021 年度から 2025 年度までの 5 年間

### (3) 取組結果（表 1 参照）

- 行動計画の取組に係る目標

水道使用量を除き基準年度より減少。

表1 あいちエコスタンダードの2023年度実績

(1) 行動計画の取組に係る目標

省エネに係る目標		基準年度 (2013年度 <sup>※1</sup> )実績	取組結果 <sup>※2</sup> ( )は基準年度 比	参考 (2030年度目標、 基準年度比)
省エネ部門	エネルギー消費量 【事務事業(水道事業・下水道 事業以外)】 (原油換算・単位面積当たり)	16.2 kℓ/千 m <sup>2</sup>	13.7kℓ/千 m <sup>2</sup> (15.2%減)	54.7%減
	エネルギー消費量 【水道事業】 (原油換算・取水量当たり)	49.9 kℓ/百万 m <sup>3</sup>	41.5kℓ/百万 m <sup>3</sup> (16.9%減)	21.3%減
	エネルギー消費量 【下水道事業】 (原油換算・処理水量当たり)	145.0 kℓ/百万 m <sup>3</sup>	110.7kℓ/百万 m <sup>3</sup> (23.7%減)	24.2%減
省資源に係る目標		基準年度 (2018年度 <sup>※3</sup> )実績	取組結果 ( )は基準年度 比	参考 (2025年度目 標、基準年度 比)
省資源部門	水道使用量	296万 m <sup>3</sup>	481万 m <sup>3</sup> (62.9%増)	7%減
	用紙購入量	1,838 <sup>トン</sup>	1,690 <sup>トン</sup> (8.0%減)	7%減
	可燃ごみ排出量	5,011 <sup>トン</sup>	4,450 <sup>トン</sup> (11.2%減)	14%減

※1 省エネ部門の基準年度は、あいち地球温暖化防止戦略2030(改定版)と合わせ、2013年度とする。(指定管理施設のデータは推計値。)

※2 2023年4月1日に「エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律施行規則」が施行され、原油換算するための係数が変更されたことに伴い、2023年度実績は当該係数を使用。

※3 省資源部門の基準年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受ける前の2018年度とする。

(2) 温対法の実行計画に係る目標

温対法の実行計画に係る目標	基準年度 <sup>※</sup> 実績	取組結果 ( )は基準年度 比	参考 (2030年度目標、 基準年度比)
温室効果ガス排出量 【事務事業(水道事業・下水道事業以 外)】(CO <sub>2</sub> 換算)	152,072 <sup>トン</sup>	87,535 <sup>トン</sup> (42.4%減)	69.2%減
温室効果ガス排出量【水道事業】 (CO <sub>2</sub> 換算・取水量当たり)	102.0 <sup>トン</sup> /百万 m <sup>3</sup>	78.8 <sup>トン</sup> /百万 m <sup>3</sup> (22.7%減)	69.2%減
温室効果ガス排出量【下水道事業】 (CO <sub>2</sub> 換算・処理水量当たり)	430.2 <sup>トン</sup> /百万 m <sup>3</sup>	314.7 <sup>トン</sup> /百万 m <sup>3</sup> (26.8%減)	53.8%減

この目標は、「2030年度におけるエネルギー需給の見通し(関連資料)」(2021年10月、資源エネルギー庁)に示された2030年度の電力の需給構造等が達成されることを前提としている。

※基準年度は、あいち地球温暖化防止戦略2030（改定版）と合わせ、2013年度とする。（指定管理施設のデータは推計値。）

## 2 グリーン調達

愛知県では、物品等の調達にあたって環境負荷の少ない製品やサービス（環境物品等）を選択するため、2002年度から毎年度、環境物品等の品目や調達目標を定めた調達方針「愛知県環境物品等調達方針」を作成し、環境物品等の調達（グリーン調達）を推進している。

### (1) 対象組織

知事部局、教育委員会、警察本部など県の本庁及び全ての地方機関

### (2) 対象物品及び調達目標

対象物品：24分野 211品目

調達目標：調達率 100%

### (3) 取組結果（表2、3参照）

- 分野別では、調達率が前年度より上昇したのは24分野中7分野、下降したのは6分野、変動がなかった（±1ポイント未満）のは11分野。
- 品目別では、46品目が調達率100%を達成し、前年度（48品目）より減少。100%を含めた調達率90%以上の品目数は152品目で、前年度（149品目）より増加。  
また、調達率70%未満の品目は12品目で、前年度（17品目）より減少。
- 調達できなかった理由として、「必要な仕様を満たすものがなかった」などやむを得ないものもあるが、予算上の都合で環境物品の対象外である安価なものが選択された例が見受けられた。

表2 2023年度におけるグリーン調達の品目別調達率（カッコ内は2022年度実績）

分野	品目数	調達率(%) ※矢印は前年度比	主な判断基準	
分野別 内訳	紙類	7(7)	99.7(99.4) →	・古紙パルプ配合率等を総合的に評価
	文具類	86(84)	97.9(97.0) →	・再生プラスチックの配合率
	エアゾール製品	1(1)	86.2(89.4) ↘	・オゾン層破壊物質の不使用
	燃料	1(1)	100(100) →	・硫黄分の質量%
	オフィス家具等	12(10)	92.6(95.9) →	・単一素材分解可能率 ・再生プラスチック、森林認証材の使用
	画像機器等	10(10)	95.6(96.5) →	・標準消費電力量
	電子計算機等	4(4)	98.5(98.8) →	・エネルギー消費効率
	オフィス機器等	3(3)	99.7(99.4) →	・再生利用システムや回収システムがある
	携帯電話等	3(3)	91.6(98.8) ↘	・使用済携帯電話の回収及びマテリアルリサイクルシステムがある
	家電製品	9(9)	92.0(92.4) →	・エネルギー消費効率 ・オゾン層破壊物質の不使用
	温水器等	4(4)	93.8(88.6) ↗	・エネルギー消費効率
	照明	4(4)	90.3(90.6) →	・エネルギー消費効率
自動車等	7(7)	97.4(98.2) →	・低公害車	

消火器	1(1)	99.0(96.5)	↗	・消火薬剤の再生材料使用率
制服・作業服等	4(4)	90.9(74.4)	↗	・再生ペット樹脂の使用率
インテリア・ 寝装寝具	11(11)	91.3(97.7)	↘	・再生ペット樹脂の使用率 ・再生プラスチックの配合率
作業手袋	1(1)	54.7(49.7)	↗	・再生ペット樹脂の使用率
その他繊維製品	2(3)	28.9(50.3)	↘	・再生ペット樹脂の使用率
旗・のぼり・幕	3(3)	78.3(87.1)	↘	・再生ペット樹脂の使用率
モップ	1(1)	79.9(88.3)	↘	・再生材料の使用率
設備	7(7)	100(81.3)	↗	・太陽熱利用の集熱効率等
災害備蓄用品	14(14)	99.8(51.6)	↗	・賞味期限が5年以上
役務	15(15)	97.7(97.1)	→	・使用する物品が特定調達品目の場合、判断基準の達成
ごみ袋	1(1)	91.3(85.9)	↗	・再生プラスチックの配合率
合計	24分野 211品目 (24分野 209品目)	調達率が上がった分野 7(12)分野、下がった分野 6(4)分野 変動がなかった(±1ポイント未満)分野 11(8)分野		

表3 2023年度における調達率別品目数（カッコ内は2022年度実績）

調達率	品目数	主な品目
100%	46(48)	鉛筆(消しゴム付き)、印章セット、ステープラー(汎用型)、のり(澱粉のり)
90%以上100%未満	106(101)	コピー用紙、ボールペン、机、コピー機、インクカートリッジ
80%以上 90%未満	19(25)	色鉛筆、布粘着テープ、マウスパッド、棚
70%以上 80%未満	11(8)	鍵かけ、傘立て、トナーカートリッジ
70%未満	12(17)	コートハンガー、スマートフォン、マットレス
小計	194(199)	
購入実績なし	17(10)	ガスヒートポンプ式電気給湯器、小型ミス、太陽光発電システム(公共産業用)
合計	211(209)	